

問題	一						二					
	(一)	(二)	(三)	(四)	(五)	(六)	(一)	(二)	(三)	(四)	(五)	(六)
問題	(一)	(二)	(三)	(四)	(五)	(六)	(一)	(二)	(三)	(四)	(五)	(六)
配点	四点	一点	一点	六点	二点	四点	一点	一点	二点	二点	二点	二点
正答例	エ ウ イ ウ	イ	エ	はず(んだ) いしょく かんわ	系 イ	申します(言います) いらっしやいますか	出ますし	◎	A ア B エ	A ア B イ	大きなルールのかたまりのようなもの(十七字)	「文化」はいちいち意識されないことがとても重要だということ。
備考	(各一点)			(各一点)	(各一点)	(各二点)			(各二点)	(各二点)	* 「ルールのかたまりのようなもの」も可。	* 文章の展開に即して内容をとらえ、理解するとともに、的確にまとめる力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・文章の展開に即して、的確にとらえているか。 ・本文中のことばを使っているのに、的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。
												* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。

合計五十点	(小計) 十 点	三	(小計) 十七 点	(七)
		十 点		四 点
	<p>自分から求めなくても、異なる文化を担う人びとや社会と接触しなければならぬ状況になるので、相手の文化と対立した時、憎しみ合うことにならないように、互いの文化を理解し合う必要があるから。</p>	<p>グラフから、若年層、中年層、高年層となるにつれ、空腹が満たされることを重視する人の割合が減り、逆に、栄養がとれることを重視する人の割合が増えることがわかります。このことから、私は、年齢が高くなるほど健康のことを考え、食事の栄養面を大切にすののだと思いました。</p> <p>確かに、食事というのは、ただ食べればいいというものではないと思います。三食きちんと、栄養のバランスなども考えて食べないと、元気が出なかつたり体調を崩したりすることにつながります。</p> <p>また一方で、食事には心を豊かにする働きもあると思います。おいしいものを食べたり楽しく食べたりしたとき、体の満足だけではなく、心の満足も感じるからです。</p> <p>私は体と心のために、栄養のことも考えながら、楽しく食事をしていきたいと思っています。</p> <p>(三百六十三字)</p>	<p>400</p> <p>300</p> <p>200</p> <p>100</p>	<p>自己から求めなくても、異なる文化を担う人びとや社会と接触しなければならぬ状況になるので、相手の文化と対立した時、憎しみ合うことにならないように、互いの文化を理解し合う必要があるから。</p>
* 部分点可。	* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。なお、原稿用紙の使い方については、各教科書が示す一般的な例に基づき学習しているという実態を踏まえて採点されたい。	* 必要な情報を読みとり、それをもとにして、自分の考えや意見が相手に効果的に伝わるように、論理の展開を工夫して書き表す力を見る問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ グラフから必要な情報を読みとり、的確に書き表しているか。 ・ 読みとった情報をもとにした自分の考えや意見を書き表しているか。 ・ 自分の考えや意見が相手に明確に伝わるように、論理の展開を工夫して書き表しているか。	* 部分点可。	* 書き手の論理の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて的確にまとめる力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 「まずまず必要」となってくる状況を的確にとらえているか。 ・ 説明できることが必要なのは異文化理解のためであることを的確にとらえているか。 ・ 本文中のことばを使って、理由を的確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。